

日本中央競馬会（JRA）畜産振興事業 シンポジウム
みえてきた牛伝染性リンパ種・清浄化への道筋

主催：岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育研究センター

共催：NOSAI 東北家畜臨床研修センター

日 時：令和4年3月11日(金) 13時30分～16時30分

会 場：全面オンライン（Webex）

参加費：無料

申込方法：申込方法は下記申込フォームにてお申し込みいただけます。

<https://forms.gle/QRvaeNArbARqAbJY7>



メールでのお申込は、氏名・所属・連絡先（電話番号、アドレス）を記載の上
お申込みいただきますようお願い致します。

申込締切：令和4年2月28日(月)正午

その他：本シンポジウムは、日本中央競馬会(JRA)畜産振興事業の助成により開催致します。

【プログラム】

1. 「感染子牛育成センターを利用した地域で持続可能な牛白血病清浄化モデル開発事業」概要

13：35-13：45 岩手大学 FAMS 村上 賢二

2. 基調講演

「プロウイルス量に基づいた牛伝染性リンパ腫対策と宮崎大学産業動物防疫リサーチセンターの
検査体制」

13：45-14：25

宮崎大学 産業動物防疫リサーチセンター

准教授 目堅 博久 氏

「栃木県をつなぎ飼いや酪農場における EBL 清浄化事例」

14：25-14：55

栃木県県央家畜保健衛生所 家畜衛生研究部

主任研究員 米山 州二 氏

— 休憩 10分 —

3. JRA 畜産振興事業「感染子牛育成センターを利用した地域で持続可能な牛白血病清浄化モデル開発事業」の成果について

(1) 「NOSAI 岩手における感染子牛育成センターを利用した牛伝染性リンパ腫清浄化対策の事例」

15：05-15：45

NOSAI岩手（NOSAI東北）

加藤 惇郎 氏

株式会社あんばい牧場

安倍 水敏 氏

(2) 「高度感染牛摘発・分離方式による牛伝染性リンパ腫清浄化対策の事例」

15：45-16：15

NOSAI岩手（NOSAI東北）

尾形 透 氏

4. 質疑応答

16：15-16：30